

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

他基地でも  
研修中



令和元年度に飯南町で開催以降、延期されていた「森林セラピー基地中四国ブロック合同研修会」が、10月に高知県梼原町で開催されました。梼原町のセラピーロードの特徴は、アマゴの群れが見えるほど澄んだ清流沿いにロードが続いているところ。四国山脈の草花を眺めながら、せせらぎによる聴覚刺激はリラクゼーション効果が高く、

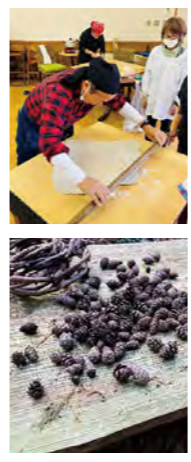


癒されます。また、11月には東京都奥多摩町の森林セラピー基地を訪問しました。都内からバスで揺られること2時間弱。東京とは思えないほど緑豊かなセラピーロードが広がります。セラピー専用のロードとして1からデザインされているだけあって、途中途中に適度なベンチや休憩スペースも多く、ガイドしやすいロードは、飯南町にも取り入れられることが多かったです。



ガイド同士の交流に「そば打ち」

普段は団体客のガイドや、ガイドスキル向上の講座でしか顔を合わす機会がない町内外のガイドが集まり、そば打ちで交流しました。今回のそば打ち講師はガイドさん。うどんのような太さの麺もできるなど、和気あいあいと交流を深めました。終了後には、希望者で森の素材集め。今後使えそうな「松ぼっくり」や「杉の実」などを集めながら、情報交換も盛り上がりしました。



文化を感じるまちへ **飯南町文化協会**

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会主催のイベントを紹介。

今月紹介するのは音楽イベント「1st GIG 2023」です。

飯南町文化協会が主催し、11月19日(日)に来島交流センターを会場に「飯南ライブハウス誕生祭 1st GIG 2023」を開催しました。

イベントには、本協会に所属するバンド「Byplayers(バイプレイヤーズ)」と、同バンドが誘った雲南市を中心に活動している2つのバンドが出演。各バンドが昔懐かしい曲や最新曲、オリジナル曲を披露し、会場に集まった町内外からの来場者も盛り上がりしていました。

今回のイベントは、「かつてのバンドブームをもう一度思い出し、今の飯南町や雲南市にも、きつと演奏したい人はいるはず」とのByplayersメンバーの想いから、事務局を中心に企画し、実施しました。

今後、文化協会では、協会所属の皆さんと協力しながら、イベントなどを開催していければと考えています。文化協会のイベントや団体の活動に興味のある人は、ぜひ事務局にご連絡ください。



演奏の合間のバンドメンバーのインタビューでは、会場に笑い声も



Byplayersの演奏。トップバッターとして会場を盛り上げました

短歌

頓原公民館短歌教室

十月詠草



タンポポの種と見紛う蝶の群れ何処で生まれて何処へ行くやら 安部 徳則  
頭頂の髪の毛のうすさにふと気づくめでたくもなし誕生日の朝 石川 隆  
内定を孫より聞いて母逝きぬしっかりね!と声空から降り 大野 順子  
賢人が鬼籍に入りて遣したるドームに駅伝優しい心 奥田 博昭  
南天の赤い実にも風情あり黄色い蝶もさらに際立つ 景山 稔  
あの時代はおいしいおやつ紅あけび採る人も無く今は昔か 景山 牧栄  
夕暮れの庭照らすごとと盛り咲く黄金鮮やか石路の花 片岡 千鳥  
コスモスの花に小さな虫を見る陽射しはあれど風は冷たく 塩田美代子  
錦秋を娘の手にすがり古都の旅人と車の波に吞まれる 千葉トミエ  
幼き日重く心に残りたるガリ版刷りの『この子残して』 本間 啓美  
集ひたる齡重ねし同窓の仲間の老ひに吾の老ひ見ゆ 烏田 勝信

今日の人権標語

令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

人のこと  
わるく言うより  
ほめあおう

志々小学校 2年 福留 紬さん  
4年 福留 蛍さん  
家族名 美帆さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

やすらかに 11月届出分

お名前	親族	地区
松繁 美保 様 (61)	奈々	(野萱)
小野田瑞穂 様 (85)	明	(志津見)
森口美恵子 様 (73)	安信	(上赤名)
鳥屋ヶ原孝 様 (89)	美子	(町区)
板垣 和博 様 (76)	博信	(町区)
藤原 昭男 様 (81)	康史	(志津見)

今日の表紙

給食で提供されたショートケーキを食べて、笑顔が溢れる頓原小4年生の福間水蕾さん。福間さんだけでなく、児童たちはこの日を楽しみにしていました。

あすなる基金協会の支援で、一足早いクリスマスケーキが、町内の小中学校に約380個提供されました。(7ページに関連記事)

